



今年度は、6年生の全国学力・学習状況調査が4月23日に実施されたため、本校では前日の4月22日に「こころをつなぐ日」の取組を行いました。

1時間目には全校集会を行い、校長から「『こころをつなぐ日』とはどのような日なのか」というお話がありました。また、「みんなには、ルールを守れる人になってほしい。それが、自分の命や他の人の命を大切にすることにつながります」というメッセージも伝えられました。

集会では、全校児童で作ったメモリアルワークの発表もあり、子どもたちは大きな作品をじっと見つめていました。その後、各学級に分かれ、命の大切さや人を思いやること、ルールを守ることについて考える時間をもちました。

中間休みには、1年生と委員会の子どもたちが一緒にベゴニアの花植えを行いました。委員会の子どもたちは、1年生に優しく声をかけながら植え方を教え、植え終わったベゴニアは協力して電車の周りへ運びました。あたたかな関わりが見られる、心が和む時間となりました。